中南米日系農業者等との連携強化・ビジネス創出事業

令和９年度予算概算要求額　83百万円（前年度 74百万円）

＜対策のポイント＞

○　政府間協定の締結により移住政策が進められた中南米地域には現在約310万人の日系人が居住しており、政府全体で中南米地域の日系人社会との様々な交流事業が行われています。また、世界最大の日系人コミュニティを持つ中南米地域は、日本食への関心や認知度が高く、日系移住者の多くは農業に従事しています。

○　こうした状況のなか、日系人や中南米諸国との良好な関係を維持・強化するべく、日系農業者・農業団体等を対象に、交流・連携強化の取組、日本企業とのビジネスマッチング、農業研修、官民が連携した取組等を行います。

＜事業目標＞

○　本事業に参加した日本企業等と中南米地域の日系農業者・農業団体等とが商取引を開始させた企業数：3件

＜事業の内容＞

１．中南米日系農業者や農業団体等との連携強化

・日本と中南米日系農業者や日系農業者同士の交流・連携強化を図ります。

・日系農業者と日本の農林水産関係企業との協力を通じた日本企業の現地へのビジネス展開や現地との連携の強化を図るべく、日本及び現地でのビジネスマッチング等を実施します。

２．現地の若手リーダー育成や先端技術による生産性向上の支援

・日系農業者に対して、生産性向上等に係る技術研修や日本の農林水産関係企業や商社との意見交換、セミナー等を実施します。

３．中南米への戦略的ビジネス環境整備

・中南米における農林水産業・食産業・農業資機材産業分野でのビジネス環境の整備に向け、情報収集や実証試験、官民合同での会議、セミナー等を行います。

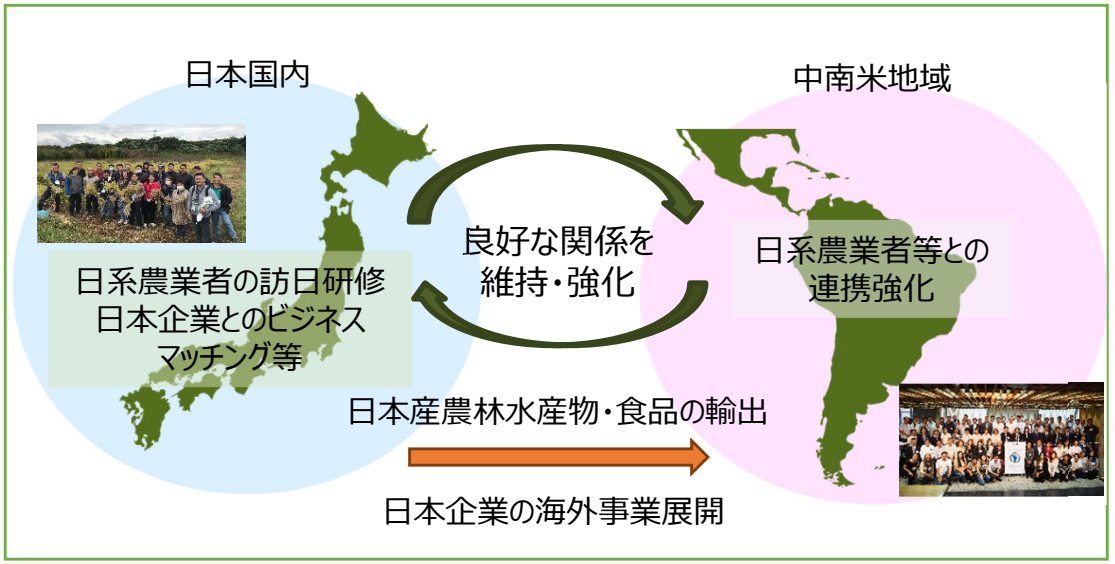
・中南米における農林水産物・食品・農業資機材のビジネス展開・輸出促進のため、グローバルイベント等におけるプロモーションを実施します。

＜事業の流れ＞

委託

国 → 民間団体等

＜事業イメージ＞



中南米の日系農業者と日本の商社や食品・農業関係企業等との連携強化を通じて、農林水産物・食品の輸出を促進するとともに日本企業の現地へのビジネス展開につなげる。

［お問い合わせ先］輸出・国際局新興地域グループ（03-3502-5913）